



【システムエンジニア_3Dアルゴリズム開発】★測量・土木・建築分野のDX★

※東証プライム上場/医食住×IoT・AIビジネス企業

募集職種

採用企業名

株式会社トプコン

求人ID

1424123

業種

ハードウェア

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区, 板橋区

給与

500万円 ~ 1000万円

更新日

2024年07月17日 06:00

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル

日本語レベル

ビジネス会話レベル

最終学歴

高等学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

仕事内容

工事現場等各種測量機器で取得した大容量の3次元モデル、点群データをWEB上で閲覧、共有するクラウドサービスの開発運用を行っており、本ポジションはシステム開発・プロジェクトマネジメントを担って頂きます。

【主な業務】

- アルゴリズム開発：3次元データ処理あるいは3次元グラフィックス処理における効率的なデータ加工やデータ表現を目的としたアルゴリズム開発
- ソフトウェアプログラミング：C++言語およびアプリケーションフレームワークを用いて3次元データ処理ソフトウェア開発
- プレゼンテーション：ソフトウェア機能要件やソフトウェア仕様などを資料にまとめ、関係者にプレゼンテーションし情報共有

企業について（社風など）

- ポジショニング（GNSS、マシンコントロールシステム、精密農業）
- スマートインフラ（測量機器、3次元計測/モニタリング、BIM）

■アイケア（眼科用検査・診断・治療機器、眼科用ネットワークシステム、眼鏡店向け機器）等の製造・販売

従業員数 5248名

スキル・資格

応募条件

【必須】

■C++プログラミング、3次元データ処理・3次元グラフィックス処理等の設計・開発経験

【当部門について】

インフラ建設工事において全ての礎となる位置情報を総合的に提供することができる、世界でも数少ないリーディングカンパニーです。たとえば、建設機械のオートメーションや、ドローンによる空を飛ぶ写真測量システム、また自動車に載せて道路を走るモバイルマッピングシステムなどを自社開発し、世界の建設市場へ普及させることによって大幅な省人・省力化を実現しています。

勤務地

本社 住所：東京都板橋区蓮沼町75-1

勤務地最寄駅：都営三田線／本蓮沼駅 JR線 赤羽駅

受動喫煙対策：屋内全面禁煙

<転勤>

当面なし

<在宅勤務・リモートワーク>

相談可（在宅）

<オンライン面接>

可

勤務時間

<労働時間区分>

フレックスタイム制

コアタイム：10:00～14:45

休憩時間：45分

時間外労働有無：有

<標準的な勤務時間帯>

8:30～17:15

雇用形態

正社員

<雇用形態補足>

期間の定め：無

<試用期間>

6ヶ月

給与

<予定年収>

500万円～1,000万円

<賃金形態>

月給制

<昇給有無>

有

<残業手当>

有

<給与補足>

※給与詳細は経験・能力・前職給与等を踏まえて決定

■昇給：年1回（資格／役割に応じてその都度決定）

■賞与：年2回（7月・12月※過去実績5.37ヶ月）

賃金はあくまでも目安の金額であり、選考を通じて上下する可能性があります。

月給(月額)は固定手当を含めた表記です。

待遇・福利厚生

通勤手当、家族手当、住宅手当、健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、厚生年金基金、退職金制度

<各手当・制度補足>

通勤手当：社内規定により支給
 家族手当：配偶者27,000円、子ども12,000円
 住宅手当：社内規定により支給
 社会保険：補足事項なし
 厚生年金基金：企業年金基金
 退職金制度：補足事項なし

<定年>

60歳

<教育制度・資格補助補足>

■階層別・職能別研修、海外赴任前研修、若手技術者教育、社内英会話、通信教育講座受講費の一部を会社負担など
 ■社内FA・公募制度、自己申告制度、目標管理制度、キャリア面談制度、海外トレーニー制度など

<その他補足>

■育児短時間勤務（小学校3年修了まで）
 ■企業年金
 ■財形貯蓄
 ■貸付金
 ■社員持株会、共済会
 ■社員食堂（勤務地により）
 ■文化体育活動
 ■会員制リゾート施設
 ■その他各種制度

休日・休暇

完全週休2日制（休日は土日祝日）
 年間有給休暇10日～20日（下限日数は、入社半年経過後の付与日数となります）
 年間休日日数128日

GW・夏季・年末年始、創立記念日（9月1日）慶弔、私傷病、リフレッシュ、有給・半日有給制度、育児休業制度（最長2年）、子供の看護休暇（最大5日）介護休業制度（最長1年）、介護短時間勤務制度など

会社説明

最先端のDXソリューションで世界の人々の豊かな生活を実現するために挑戦し続けます。

トプコンは、『「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。』を経営理念に掲げています。

当社は1932年の創業以来、精密光学技術とオプトメカトロニクス技術を強みに測量機や眼科用医療機器関連ビジネスを中心にグローバルに事業を展開してきました。1994年、米国技術ベンチャー企業のM&Aを機に、「建設工場の工場化」という、当時誰もが考えもしなかったコンセプトを生み出し、新規市場を創出することで潜在的な需要を掘り起こしてきました。

これが転機となり、様々な海外技術ベンチャー企業のM&Aを推進し、潜在的な市場を創造する発想力と当社の独自技術を融合することで、ハードウェア＝モノとDXソリューション＝コトの両輪で「医・食・住」のソリューション提案型企業への転換を進めてきました。
 今後も「創業90年の伝統あるベンチャー企業」として、新しい価値の創出に挑戦し続けます。

また当社は「医・食・住」という社会に欠かせないエッセンシャルな領域で事業を展開しているため、事業そのものが社会貢献に結びついています。

常にESG（環境・社会・企業統治）とサステナビリティ（持続可能性）の視点をもち、「医・食・住」の社会的課題の解決のみならず、環境や社会に配慮した地球全体の課題解決にも貢献してまいります。

We will continue to challenge ourselves to enrich the lives of people around the world with leading-edge digital transformation solutions.

We will accelerate our growth strategies based on the philosophy of Topcon that contributes to enrichment of human life by solving the societal challenges within healthcare, agriculture and infrastructure.

Since our founding in 1932, we have developed our business globally with a focus on businesses related to surveying instruments and ophthalmic medical devices, leveraging our strengths in precision optics and optomechanics technologies.

In 1994, with the M&A of a U.S. technology venture company, we came up with the concept of “Automation of construction process,” which no one had thought of at the time.

This was a turning point, and we promoted M&A of various overseas technology venture companies. We have been shifting to a company that proposes solutions for healthcare, agriculture, and infrastructure. We will continue to take on the challenge of creating new value as a “venture company with a 90-year history.”

In addition, since we are developing our business in the essential fields of “healthcare, agriculture, and infrastructure,” which are essential to society, our business itself is linked to social contribution activities.

From the perspective of ESG (Environment, Society, and Corporate Governance) and Sustainability, we will solve not only

societal challenges related to healthcare, agriculture, and infrastructure but also global issues in consideration of the environment and society.